

事務事業名		水道事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	上下水道課
	政策	05	水の安全供給	係	上水道係・監理係・営業係
	施策	01	水の安全供給	内線電話	282・280・378・281
予算体系	会計	水道事業会計		実施計画	
	款	2款	水道事業費用	未計上	
	項			実施期間	
	目			合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	水道使用者	清浄な水の安定供給を図る。	
	水道使用者	負担の軽減及び平等性の確保	
現状・課題	施設の老朽化が進み、今後、更新に経費を要する。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	水道法・地方公営企業法・給水条例	
事務事業概要	取水及び浄水施設の適正な維持管理を行い、清浄な水の安定供給に努める。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	浄水場等運転及び保守管理業務委託		一式
	取水・浄水施設等修繕工事		一式
	配水施設等修繕工事		一式
	原水及び浄水水質検査		一式

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	346,829,000	357,673,000
補正・流用等		円	0	0	—	
合計		円	346,829,000	357,673,000	344,713,000	
決算（見込）額 A			円	269,765,846	357,673,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円	0	0	0
		県支出金	円	0	0	0
		市債	円	0	0	0
		その他特定財源	円	269,765,846	357,673,000	344,713,000
	一般財源	円	0	0	0	
正規職員数			人	6.76	6.47	6.47
人件費 B			円	43,493,840	41,679,740	41,679,740
総事業費 A+B			円	313,259,686	399,352,740	386,392,740
市民1人当たりコスト			円	7,323	9,387	9,115

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
水質事故の発生防止	0件	目標	0	件	0	件	0	件
		成果	0	件	0	件	—	—
有収率	維持	目標	83.0	%	83.0	%	83.0	%
		成果	87.0	%	87.0	%	—	—
成果指標と目標値を設定した理由	水質の確保と衛生管理の強化により、安全な飲料水の供給が図られ、有収率の向上により、より効率的な運営が図られるため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き事故防止に努めていくとともに、有収率の向上のため、漏水調査を適宜実施し、施設の老朽化の改善を図る。						

